

## 英国発化粧品会社ラッシュ

### 上関の大自然を守り、上関原発新規立地計画中止を求める署名キャンペーン 「#SaveKaminoseki 上関の自然を守ろう」 5月18日より全国のラッシュ店舗にて実施

英国を拠点とし、世界49の国と地域でビジネスを展開する化粧品ブランドLUSH(ラッシュ)は、5月18日(金)から5月31日(木)の期間、日本全国57のラッシュ店舗および署名サイト「Change.org」にて、奇跡の海と呼ばれる山口県上関町に位置する田ノ浦で中国電力が建設計画中的の上関原子力発電所の建設中止および国のエネルギー政策における「新規立地計画中止」の文言記載を求め、生物多様性豊かな上関の大自然を守ることを目的とした署名キャンペーン「#SaveKaminoseki 上関の自然を守ろう」を実施します。本活動は、ラッシュのチャリティパートナー団体(※1)である、上関の自然を守る会、および、原発に反対する上関町民の会、上関原発を建てさせない祝島島民の会、原水爆禁止山口県民会議の4団体が実施する署名活動に参加するもので、集まった全署名およびChange.orgの賛同者数及び賛同メッセージは、2018年6月中旬頃に内閣総理大臣および経済産業大臣宛に届けられる予定です。



奇跡の海と呼ばれる上関周辺の海

#### 署名活動の実施背景

2018年夏、日本における長期的なエネルギーの需給政策と将来に向けて実施される措置を定める第5次エネルギー基本計画が発表されようとしています。この改訂は、今後3年間の影響のみならず、長期的な影響を及ぼす国のエネルギー政策も含まれるものです。

この夏の改訂内容によっては、1982年より建設が計画され、地元住民による非暴力的な反対活動により36年間建設が延期となっている上関原子力発電所の建設が再開されるステップとなる可能性があります。

2011年の福島第一原発事故発生後は、建設計画が一旦中止となったものの、2016年、山口県知事により計画された場所を埋め立てるのに必要な免許の延長が許可されました。これにより、新たなエネルギー計画の内容によっては、新計画に基づき上関の埋め立てを再開し、原発建設が開始される場所になる可能性が高くなると考えられます。

## 上関の大自然を守る必要性について

原発建設の候補地となっている上関の田ノ浦およびその周辺地域は、生物多様性のホットスポットで、透明度が15m以上の澄んだ水域が広がり、その自然の海岸線の75%はそのままの状態が残っています。この地域には、絶滅の恐れのある海鳥の一種を含むカムリウミスズメやスナメリといった多くの希少種が生息していることから、奇跡の海と呼ばれています。海上に原子力発電所が建設されれば、田ノ浦湾が埋まり、海水温よりも温度が7℃高い190トンの水が毎秒海洋に汲み上げられます。さらに、この排水には、次亜塩素酸ソーダと呼ばれる化学物質が含まれ、小さな魚、魚の卵、プランクトンなどを殺してしまいます。原子力発電所を建設することは、上関の人々にとっての問題だけではなく、広島湾や瀬戸内海全体の環境悪化につながる問題です。



## ラッシュが署名活動に参加する理由

ラッシュは、人と動物が豊かな地球環境でハッピーに共存できる社会になることを望んでおり、エシックス(倫理観)をビジネス推進の原動力と捉え、化粧品ビジネスを通じて世界中の社会問題の根本解決につながる様々な活動を行なっています。ラッシュの数ある取り組みの中で、消費税を除く全額の売上が草の根団体に寄付されるラッシュのハンド&ボディローションアイテム「チャリティポット」を通じて、何年にもわたり支援を継続しているのが「上関の自然を守る会」です。本団体は、未来を担う子どもたちに上関の豊かな自然環境を残していけるよう上関原発新規立地中止を求める署名活動を行っており、ラッシュは、この長年のチャリティパートナー団体の活動を後押しし、上関の自然と日本に存在する希少な生態系を守るべく、今回のエネルギー基本計画の改訂が予定されているタイミングに合わせ署名活動への参加に至りました。また、具体的な建設が着手されず、計画段階のプロジェクトは現時点で上関だけである点も、参加理由のひとつです。

※1: チャリティパートナー団体とは、ラッシュが「チャリティポット」を通じて助成した小さな草の根団体のこと。

## 署名キャンペーン「#SaveKaminoseki 上関の自然を守ろう」概要

- 主催者: 上関の自然を守る会、原発に反対する上関町民の会、  
上関原発を建てさせない祝島島民の会、原水爆禁止山口県民会議の4団体
- 実施期間: 2018年5月18日(金)から2018年5月31日(木)
- 署名参加方法: ・ 57のラッシュ店舗に設置される署名用紙への記入  
・ オンライン署名サイトChange.orgでの賛同表明。サイトページへのリンクは[こちら](#)から。
- 署名提出先: 内閣総理大臣および経済産業大臣
- 署名提出日: 2018年6月中旬頃を予定
- 要望事項: ・ 上関原子力発電所新規立地計画の中止を求める  
・ 国のエネルギー政策において、「新規立地計画中止」の文言を盛り込むことを求める

## 【参考】

### 上関の自然を守る会とは

上関の自然を守る会は、上関町に原子力発電所の建設に抗議し、原発の建設予定地である山口県上関町長島の貴重な自然環境や生態を守るために設立されました。アプローチは、原子力に頼ることのない持続可能な経済を作り、自然への愛を育むことです。原子力によってこの土地が失われてはならないと証明すべく、この自然の希少性や多様性を調査し、その調査記録をとって研究をするなどしています。

ラッシュとの関わりは、2011年からチャリティポットを通じた助成を継続。また、2018年2月にイギリスで開催された「Lush Summit」(※2)に招聘し、上関におかれる状況を世界中の参加者に伝えた。上関は、ラッシュのスタッフが継続して足を運び、公私共にその大自然を守ることに想いを寄せる存在である。

※2 Lush Summitとは、ラッシュがショッピングマネージャーミーティングの一環で開催するもので、世界中で社会問題の根本解決に向けて活動するNPO団体やラッシュ原材料のサプライヤーなどがイギリスに一堂に会し、社会問題に関する議論が繰り広げられるラッシュ最大のイベントのひとつ。

### ラッシュとは

LUSH(ラッシュ)は、英国生まれのフレッシュハンドメイドコスメブランド。創立以来、新鮮さとオーガニックにこだわった、採れたてのフルーツや野菜、香り高いエッセンシャルオイルを使い、一つひとつ手作りしています。また、原材料は地産地消にこだわり、可能な限り国内で入手し、全ての製品をキッチン(神奈川県)の製造工場)で生産し、フレッシュな状態でお客様に商品をお届けしています。

また、ラッシュは、人・動物・環境に配慮したビジネスを展開しています。化粧品の動物実験廃止や、容器のリサイクルはもちろん、ゴミをゼロに近づけるためにプラスチック容器や包装を必要としない固形商品の開発など、ビジネスを通して社会に存在する様々な課題の解決を目指し、持続的な取り組みを推進しています。

現在ラッシュは世界49の国と地域に930店舗以上を展開し、日本では約90店舗を展開しています。